

プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 公共社会学科 2 年

業 種 : パン販売・製造 所在地 : 福岡市

期 間 : 23 年 8 月 29 日 (月) ~ 23 年 9 月 2 日 (金)

プレ・インターンシップを通して、働くことの意味や働くうえでの大事なことは何かを考え、そのためには色々な方とコミュニケーションをとり、少しでも多くのことを学びたいという目的をもち活動に取り組みました。

実際に様々な方とお話する機会があり、本当に多くのことを学べてすばらしい体験をすることができました。もちろん働く上で学べたこともたくさんありますが、私はいろんな方とお話できたことが大変貴重な体験になったと思います。

社長がおっしゃっていた「お客様への感謝の心から感性(センス)が生まれる」という言葉が印象に残っていて、お客様を喜ばせたいと思う気持ちは必ずお客様に伝わるのだということ学びました。

学んだことを今後の学生生活に活かして、自分の感性を磨きたいと思っています。



プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 公共社会学科 2 年

業 種 : スポーツ事業 所在地 : 北九州市

期 間 : 23 年 8 月 20 日 (土) ~ 23 年 8 月 24 日 (水)

“プレ・インターンシップ”というものがあることを知って、自分が不安に思っている部分を無くせたらいいなと思って参加することを決めました。

参加申し込みの段階では、就業力向上支援室の方にプレ・インターンシップの参加の流れや会社概要を細かく説明してもらったり、企業に行く前の準備段階ではコミュニケーションやマナーなどの講座を開いてもらったり、とても勉強になりました。

実際に体験してみると、試合が開催されている裏では、様々な人が働いているということや、スポーツによって地域が盛り上がり、地域の応援によってチームが盛り上がるという企業と地域のつながりを学ぶことができました。また、試合会場で働くことだけが仕事なのではなく、地域で行っている祭りに企業が出展したり、商店街を歩き回ってポスターを貼ってもらえるように頼んだり、様々な方法で地域につながりを持ち、仕事をしているのだということを知りました。最終日のチケット半券の集計は1日かけて行い仕事の大変さを感じました。私が訪問した先の方たちはとても楽しく仕事を行い、良い雰囲気職場を皆で作っており、そのような職場の中に入り、一緒に働くことができ良い体験になりました。

今まで自分が体験したことのない職業はまだたくさんあり、「就職」という不安もあります。このような時にプレ・インターンシップのような様々な職業を実際の現場で体験できる機会があることは素晴らしいことだと思います。

私はこの体験を通して、「職場」を少し知ることができ、就職活動にも活用できる体験ができました。他の人達にも、このような体験ができるプレ・インターンシップに積極的に参加してほしいと思いました。

プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 公共社会学科 2 年

業 種 : パン販売・製造 所在地 : 福岡市

期 間 : 23 年 8 月 29 日 (月) ~ 23 年 9 月 2 日 (金)

プレ・インターンシップの初日はとても緊張していましたが、訪問先の従業員のみなさん優しく丁寧な仕事を教えてくれました。初日は簡単なトレー・トング拭きだけでしたが、2 日目、3 日目になるにつれ、パン(ラスク)の袋詰めや、試食のパンを切ったり、様々な仕事を体験させていただきました。私自身、初日や 2 日目は緊張ばかりで戸惑って 1 つの仕事をこなすだけで精一杯でしたが、3 日目、4 日目と慣れてくると、ほかの従業員さんにつられて言うだけだった「いらっしゃいませ」や「ありがとうございます」の挨拶が自然と自ら言うことができるようになっていました。最終的にお客様の買われたパンの袋詰め(サッカー)という一連の作業まですることができました。お客様に直接的に関わることが出来て良かったなと思いました。

また、社長やチーフのお話も聞くことができました。そのときの社長のお話の中で、「相手に対して常に感謝の気持ちを持つことが基本だ」という言葉が印象強く残っています。

5 日間、プレ・インターンシップを体験することができて本当に良かったです。「社会を見る」という貴重な体験と、自分自身の成長につながるような体験でした。

プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 公共社会学科 2 年

業 種 : スポーツ事業 所在地 : 北九州市

期 間 : 23 年 8 月 20 日 (土) ~ 23 年 8 月 24 日 (水)

私は友達に誘われて、プレ・インターンシップに参加しました。体験先は、地元のサッカーチームであり、試合を観戦したこともあったので選びました。実際、試合会場で応援する人も地元の人が多く、試合を作る側の活動の中には地元の大学生がいました。バス案内やジュース販売の時に、お客さんに声をかけてもらい温かさを感じました。事務所での業務は、チケットを整理したり、ポスターを配りに商店街に行ったり広報活動をしました。事務の仕事は、単純作業が多く大変だと感じ、1 軒 1 軒店を訪ねてポスターを配るのは、根気がいると思いました。事務所の方から「この仕事は君たちが思っているような仕事とは違い、地道な作業の繰り返しなんだよ」と言われました。少しでもサッカーチームの活躍を知ってもらおうとイベントをしたり、ポスターを貼ってもらえるようお願いしたりと、少しずつ積み重ねが大切だと学びました。今回体験して多くのことを学びました。また、参加したいと思います。

プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 看護学科 1 年

業 種 : 電気機械器具小売業 所在地 : 田川市

期 間 : 23 年 9 月 5 日 (月) ~ 23 年 9 月 9 日 (金)

私は看護学科ですが、企業で社会勉強をしたいと思い、プレに参加しました。体験するにあたり、社員の方が一日を通してどのような仕事をされているのか、どのようなことを大切にされているのかを学ぶという計画を立てました。

私にもできる仕事を教えてもらって作業したり、営業に同行したり、電話対応をされているのを見たりして、働くとはどのようなことなのかを学びました。まずは、挨拶やマナーなど、みなさんから教わったことを実践していき、今後の学生生活や実習などに活かしていきたいです。



プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 社会福祉学科 2 年

業 種 : 食品製造業・レストラン 所在地 : 粕屋郡

期 間 : 23 年 9 月 14 日(水)~23 年 9 月 17 日(土)

夏休みを利用して何か出来ないかと考えていた時に、一般企業のプレ・インターンシップ申込み受付のことを知りました。それをきっかけに就業力向上支援室へ行き、プレについて詳しく話を聞きました。相談する中で、福祉では体験できない接客業を学びたいことや、希望の日程などを伝え、受入れ先企業とのマッチングをしていただきました。

プレ・インターンシップの初日は緊張しましたが、一緒に仕事をした方々がすごく良い方ばかりで、いい雰囲気の中で活動ができたので、すぐに気が楽になりました。慣れてくると自分から仕事を探したり、お客様の様子をうかがったりすることができて、楽しくなりました。

指導をしてくださった社員の方から業務の流れや、商品の説明、会社が大切にしているこだわりの説明を受け、消費者のことを本当によく考えられていることが分かりました。そして、商品の良さに負けない接客を目標に、身だしなみや、あいさつ、心配りなどを大切にしていることを知りました。消費者のことを一番に考えるということは、福祉の現場でも利用者のことを一番に考えるということと業種は違っても同じなのかもしれないと思いました。

今回のプレ・インターンシップで、たくさんの人と出会いがありました。様々な貴重な経験もできました。私の今後の学生生活やアルバイトへの取り組み方も変わるくらいの刺激がありました。

プレ・インターンシップを利用して、多くの人に、このような体験をしてほしいです。参加して本当に良かったです。



プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 公共社会学科 2 年

業 種 : 婦人服卸小売業 所在地 : 北九州市

期 間 : 23 年 9 月 5 日(月)~23 年 9 月 9 日(金)

業 種 : 情報通信業 所在地 : 田川市

期 間 : 23 年 9 月 26 日(月)~23 年 9 月 30 日(金)

私は、この夏、2社の企業でプレ・インターンシップを体験しました。1社目は以前から興味をもっていたアパレル関係です。マネキンの着せ替えや商品をいかに良く魅せられるかというディスプレイなど、興味があってもお客側の立場でしかいれなかったことをプレで体験できました。実際に体験したことによって、より一層アパレルの仕事に興味を持ちました。これを機に、就活する上での候補の一つに考えてみたいと思いました。

2社目は情報通信業での受付業務を体験しました。社会の常識やマナー、言葉遣いや会社のルールなど、受付とはどういったものなのかを教えてくださいました。社員の方だけでなく、センターの利用者、生徒さんなど多くの人と関わりました。会社に入ってまず目に入るのは受付です。その受付は「会社の顔」として、常に気を張っておかなければなりません。あまりの大変さに途中くじけそうになりましたが、最後までやり遂げることができたことで達成感があります。

この体験で社会人とはどんなものなのかを改めて考える機会になりました。



プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 人間形成学科 2 年

業 種 : 行政 所在地 : 田川市

期 間 : 23 年 9 月 15 日 (木) ~ 23 年 9 月 22 日 (木)

このプレ・インターンシップの存在を掲示板で知り、将来のために何か行動を起こしたいと思っていた私は、すぐにキャリアサポートセンター内にある就業力向上支援室に手続きに行った。人気のある行政のプレ・インターンシップであったが、手続きを早めに行っていたこともあり、調整していただいた結果、参加できることとなった。体験前に就業力向上支援室を度々訪れ、受入れ先提出用書類の準備やマナーについての説明を受けた。少し不安なことがあっても気軽に相談に行くことができ、親身になって話を聞いてくれるので、就業力向上支援室の方にはとても助けられた。

実際の体験では、職員の方と同様に窓口につき、住民票や印鑑証明などの受付から発行までを5日間行った。優しく丁寧に教えてもらい、また、分からないことがあってもすぐに誰かが助けてくれるので、安心して業務に励むことができた。個人情報扱う仕事であるため、手続きや点検が徹底しており緊張感があったが、自分の責任で仕事を行うという実感をリアルに体験することができた。

今回、プレ・インターンシップに参加したことで、自分の将来について、はっきりとした夢を持つことができた。社会に出て実際に仕事をすることで、たくさんのことを学ぶこともできた。

プレ・インターンシップに参加して損をすることはないと思うので、みなさんにもぜひ参加することをお勧めします。

プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 公共社会学科 2 年

業 種 : 旅行業 所在地 : 田川市

期 間 : 23 年 9 月 12 日 (月) ~ 23 年 9 月 16 日 (金)

キャリアサポートセンター入口に貼られている「就業力向上支援室からのお知らせ」のポスターを目にしたことをきっかけに就業力向上支援室へ行きました。私がプレ・インターンシップに参加しようと思った理由は、就職する前にいろんな職種を体験しようと思ったからです。いろいろな受け入れ先の中から、アルバイトでは体験することができない前から興味があった旅行業に行くことに決めました。

私がお世話になった店舗は、社員さんがとても優しく、みんな仲良くてアットホームな雰囲気でしたが、朝礼、社訓もあり、しっかりとした会社だと感じました。私にも、とても親切に接して下さって、旅行業についても様々なことを教えていただきました。実際に営業の同行もでき、会社に入らないとできないような仕事をさせていただきました。旅行会社は、お客様が一番でどんなお客様にも旅先で良い思い出ができるように、地道な作業をしていることを知りました。妥協をせず、お客様のどんな要望にもこたえられるように、何度もいろんな場所をまわり、少しでもいい所を探していることには驚きました。



この5日間、毎日新しいことを知りました。実際に会社の中に入ってみないと、どのような仕事なのか分からないことが多いので、とても勉強になりました。

2年生の間に、また違う業種にも挑戦したいと考えています。

プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 社会福祉学科 2 年

業 種 : スポーツ事業 所在地 : 北九州市

期 間 : 23 年 6 月 11 日 (土) ~ 23 年 6 月 12 日 (日)

私は、2 年生になって自分の将来について考えるようになりました。まわりの友人は社会人として働いている人や専門学校で就職活動をしている人が増えました。私は取り残されたような気がして少し焦っていました。また、アルバイトをしていないので社会経験が少なく、このまま社会に出たらどうなるのだろうという不安もありました。そんな時に、キャリアサポートセンター前の掲示板でプレ・インターンシップの存在を知りました。私は、とりあえず何か動いてみようという気持ちでプレ・インターンシップへの参加を決めました。

訪問先では、社員の方たちに教えていただきながら、接客やイベントの準備などを体験させていただきました。社員の方が働かれている様子を見て、働くことの大変さ、社員のチームワークの大切さを学びました。普段は経験することができないことを体験できて、とても勉強になりました。

「働く」ということに不安を持っていましたが、このプレ・インターンシップ体験で、実際の仕事に触れることができ、気持ちが少し楽になりました。また違う業種にもチャレンジして、このような経験を積んでいきたいです。

プレ・インターンシップ体験報告

所 属 : 社会福祉学科 2 年

業 種 : 食品製造業・レストラン 所在地 : 粕屋郡

期 間 : 23 年 9 月 14 日 (水) ~ 23 年 9 月 17 日 (土)

私がプレ・インターンシップの存在を知ったのは、学校の掲示板でした。受入れ企業一覧表には、たくさんの企業があって迷っていたところ、友人から誘いを受け、興味のある職種の一つの接客業を体験してみることに決めました。

訪問先では、接客業の基本として、身だしなみ、姿勢、挨拶を教えていただき、接客で一番大切なのは笑顔であるということ学びました。また、それらの大切さを感じる事が出来ました。さらに、お客様から質問された時にちゃんと答えられるように商品一つ一つを理解し、お客様に満足して帰っていただけるように従業員も努力しなければならないということも学びました。活動中は、朝が早く、体験先に行くのが大変でしたが、従業員のみなさんが優しく指導してくれたり、私の要望にも応えてくれたりと親切にいただいたので、最後まで頑張ることができました。このようなアルバイトとは違った貴重な体験ができることが、プレ・インターンシップの存在の意味だと私は思います。

まだプレ・インターンシップ体験をされていない人は、自分の興味のある分野・職種には、ぜひ参加してほしいです。私もまた別の分野に挑戦してみたいと思います。



プレ・インターンシップ体験報告

所 属：社会福祉学科2年

業 種：スポーツ事業 所在地：北九州市

期 間：23年8月20日(土)～23年8月24日(水)

プレ・インターンシップに参加してみたいと思ったのは突然の出来事でした。今まで「インターンシップって、いつ頃みんな行くのだろう」という程度で内容を知りませんでした。ですが、ふと掲示を見たときに1.2年生対象のプレ・インターンシップの存在を知って、早いうちから色々経験をしたほうがいいのかと感じました。福祉学科で実習を控えていたこともあって不安もありましたが、「将来、もし福祉以外の道に進むとしたら・・・」等と考えてみました。そして、受入れ企業一覧の中に、地元の企業があることに気づき、私の好きなスポーツ分野でプレ・インターンシップ体験できるのであれば是非参加したい、このチャンスを逃してはいけないと思い、就業力向上支援室へ申し込みに行きました。

実際の体験では、試合当日だけでなく、試合前日の準備から本社での業務を経験させていただきました。特にスタジアムでは、普段テレビでサッカーを観るだけでは分からないほどの多くの人が協力し毎試合を支え、成り立っているのだと思いました。また、本社勤務ではテレビやラジオなどのメディア、地元商店街へポスター配布など広報の仕事を体験させていただきました。地道な作業を行うことで、サポーターが集まり、地域が盛り上がり試合が開催されているのだと知りました。

今回の体験をこれからの学生生活に活かすと共に、興味のある事は、どんどん積極的に参加して経験を積んでいきたいと思えます。

プレ・インターンシップ体験報告

所 属：公共社会学科2年

業 種：スポーツ事業 所在地：北九州市

期 間：23年8月20日(土)～23年8月24日(水)

プレ・インターンシップという言葉は、大学に入学してから何度も耳にする言葉でしたが、具体的にどのようなことをするのか分からなくて、なかなか参加に踏み出せませんでした。しかし、就職活動をする前にプレ・インターンシップを体験するべきだとまわりから聞き、私は、関心のあるスポーツ業界の就業体験に参加することに決めました。

体験先では、まず試合会場作りから始まりました。案内板の貼り付け、机、イスの陳列などを行い、試合当日はチケット販売や、報道の受付の仕事を行いました。今までは観客の一人として参加していたものに、今回は職員の一人として参加できました。なかなか経験できることではないと思うので、良い経験となりました。多くの人々の努力によって、一つの試合が出来上がっているのだと感じることができました。三日目からは、本社での業務を行いました。そこでは、回収したチケットの振り分けや整理、地元商店街へポスターを貼っていただけるよう広報活動を行いました。街内で見かけるポスターも、地道な活動によって貼られているのだと知り、スポーツ関係の仕事は派手なイメージがありましたが、そうではなく、地味な仕事が多いのだと知りました。しかし、その地味で地道な仕事で会社を運営していくうえでは重要なことだと知ることができました。四日間という短い体験期間でしたが、仕事の大変さを学び、有意義な時間となりました。プレ・インターンシップに参加したことがないという学生の皆さんは、是非、一度は参加してみたらいいと思えます。